

## ⑥ 須賀社 日月社 吾妻神社

上山田から神山への道脇から少し奥まったところに須賀社の石の祠ほこらが祀まつられています。この社は後方の山を本殿とみなし、石の祠をおして祭典を行う古い神社形式を残しています。旧名の第六天だいろくてんの名で今でも親しまれています。

## 須賀社



## 日月社



日月社は太陽神として崇拜すうはいされ、日月宮とも称されています。祭神は大己貴尊おおなむちのみことで山田地区の東庭が氏子です。祭礼は9月12日でしたが、農作業の関係で近年10月13日に行っています。

※大己貴 おおくにぬしのみこと 大国主命の別称

## 吾妻神社



金子の最明寺後方の山頂に吾妻神社の石の祠ほこらが祀まつられています。祭神は日本武尊・弟橘媛やまとたけるのみこと おとたちばなひめです。記録によると、昔、三貫文の神田があつたが永祿9(1566)年に神田を最明寺に預け、社殿の修理のことも任せたとのこと。現在も最明寺が管理をしています。

